

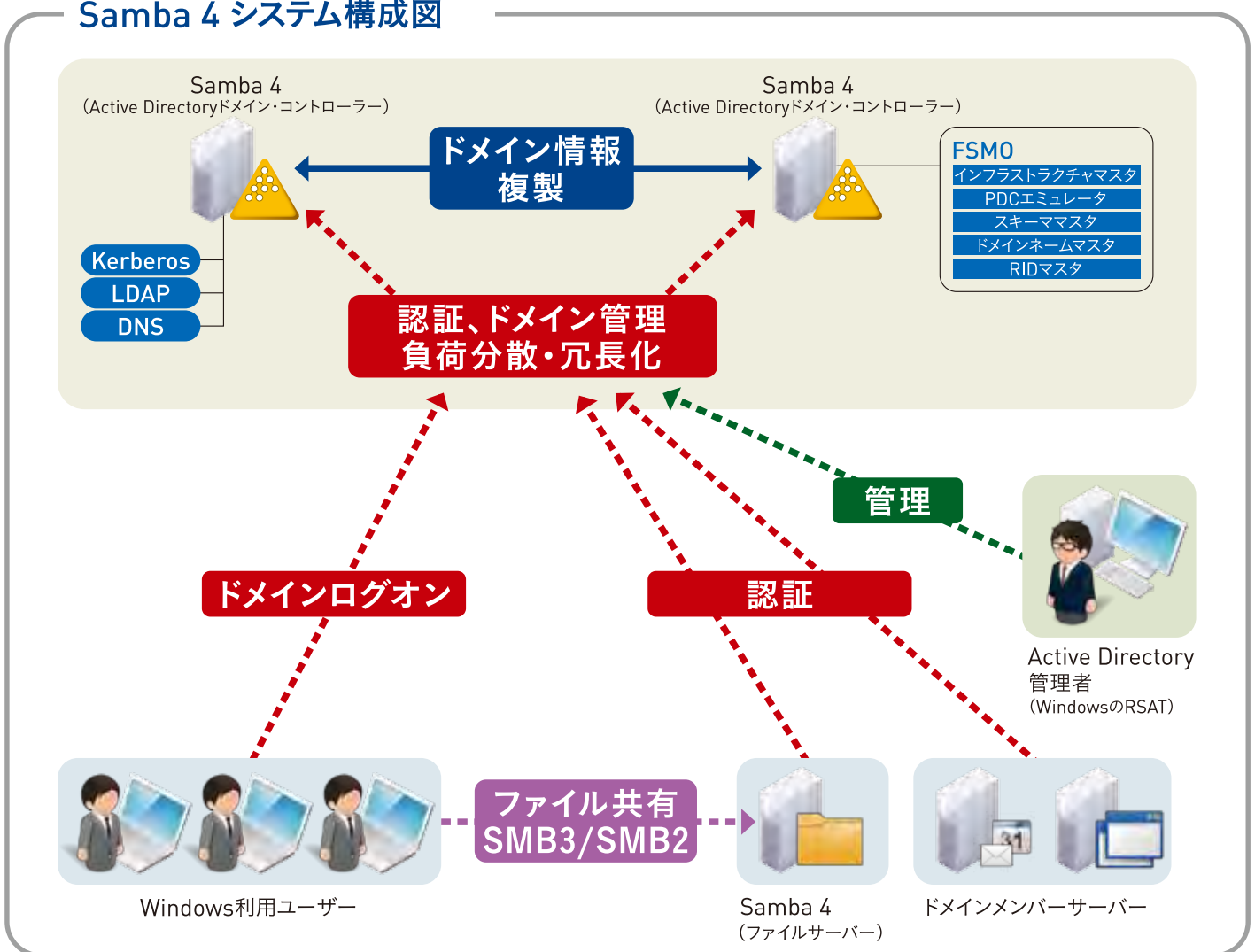
オープンソースでActive Directoryドメイン環境のリプレースを実現！

Active Directoryの
使い勝手はそのままに
Windowsの管理ツールで
運用できる

Samba 4

Sambaは、Windows ServerのActive Directory環境をLinux上で実現するためのオープンソースソフトウェアです。既存のドメイン環境を移行させれば、従来と同様にWindowsクライアントのリモートサーバー管理ツール(RSAT)からWindowsユーザーなどの統合管理が可能です。Active Directory環境を低コストでリプレースしたいというお客様にお勧めです。

Samba 4 システム構成図



Samba 4の特徴

Windows Serverからそのまま移行可能

Windows Serverで構築されたActive Directoryから、ドメインコントローラー機能(ユーザー情報やグループポリシーなど)を移行することができます。

導入・運用が低コスト

クライアント・アクセス・ライセンス(CAL)が不要。だからクライアント台数が多いほど大幅なコスト削減が見込めます。また、サーバーのOSはLinuxですので、Windows向けのアンチウイルスソフトも不要です。

OSSTech Samba 4の機能・特長

- Windows Server 2008R2互換のActive Directory機能を提供
- Active Directoryのグループポリシー、パスワードポリシーに対応
- Windows Server 2003や2008からのActive Directory移行が可能
- Windowsのリモートサーバー管理ツール(RSAT)によるActive Directory管理が可能
- Linux上のコマンドによるActive Directory管理も可能
- Kerberos認証、LDAPサーバー、DNSによる名前解決機能を内蔵
- OSSTech版 OpenAMのDesktop SSOに対応し、ドメインログオンでWebアプリへシングルサインオン

OSSTechが提供するSamba 4ソリューション

Sambaのスペシャリストが揃うOSSTechが、Samba 4の導入・運用をトータルにサポート

OSSTechのスペシャリスト

SambaおよびOSSに関する知識・経験が豊富な技術者



パッケージ

安心・安定の品質

独自にSamba 4の機能を強化し、検証を実施したものをパッケージとして提供。



導入・移行支援

柔軟なソリューション

豊富な導入実績と経験に基づき導入・移行を支援。独自のモジュール開発やカスタマイズにも対応。



サポート

万全の開発体制とサポート

正確かつ迅速なサポートサービスを提供。OSSTechによる長期保守体制を確立。



●Samba 4 導入・移行支援サービス

各種設定・構成のご要望へ柔軟に対応
新規導入も移行もおまかせ

Samba 4によるActive Directoryの設計・構築、Windows ServerからSamba 4へのActive Directoryの移行、Samba 3のドメイン環境からSamba 4のActive Directoryへの移行など、お客様のご要望に合わせて柔軟に対応します。

●Samba 4 サポート

スペシャリストが提供する
経験と実績に基づく安心のサポートサービス

OSSTech版Samba 4のActive Directory環境およびファイルサーバー環境をOSSTechのスペシャリストがサポート。必要に応じてソースコードの修正にも対応します。

●動作環境

動作要件	CPU Intel Xeon CPU 2core以上
	メモリ 4GB以上
	HDD 20GB以上

対応OS	Red Hat Enterprise Linux 6(x86-64)以降
	CentOS 6(x86-64)以降
対応クライアント	Windows 8、7、Vista
	Windows Server 2012、2008 R2、2008、2003

※Active Directoryはマイクロソフト株式会社の商標です。



オープンソース・ソリューション・テクノロジー株式会社 Open Source Solution Technology Corporation

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-29-1 コイズミビル 8F Tel:03-6417-0753 Fax:03-6417-0754 Mail:info@osstech.co.jp